地理学野外実習2－III

科目ナンバリング GGR-411
選択必修 2単位

平野 淳平

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、2泊3日の野外調査(フィールドワーク)を行い、地理学の調査・研究に必要な景観観察やヒアリング調査の方法について学びます。

2. 授業の到達目標

調査対象地域の基礎的な統計資料や地図を収集することができる。
野外での景観観察の方法を修得する。
ヒアリング調査の調査項目を設定し、調査を行うことができる。

3. 成績評価の方法および基準

発表内容(60%)と受講態度(40%)をもとに評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書
指定しない

5. 準備学修の内容

図書館の文献や資料を使用して調査対象地域について理解を深めるようにしてください。

6. その他履修上の注意事項

無断欠席は厳禁です。やむを得ず欠席する際は必ず連絡すること。
初回の授業で調査地域、日程、費用などについて説明しますので、必ず出席してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス・履修上の注意
調査地域と日程の説明
- 【第2回】 調査対象地域の地図・統計資料入手方法の説明
- 【第3回】 調査対象地域の人口分布の特徴を把握する
- 【第4回】 調査対象地域の土地利用の特徴を把握する
- 【第5回】 調査対象地域の自然景観の特徴を把握する
- 【第6回】 調査対象地域の地図をつくる(GIS・地理院地図活用)
- 【第7回】 班編成
- 【第8回】 調査テーマの検討(班ごと)
- 【第9回】 調査テーマの検討(班ごと)
- 【第10回】 調査テーマの発表(班ごと)
- 【第11回】 フィールドノートの記録方法、写真撮影方法の説明
- 【第12回】 フィールドワーク(2泊3日)
- 【第13回】 調査結果の整理と分析①(班ごと)
- 【第14回】 調査結果の整理と分析②(班ごと)
- 【第15回】 調査結果の発表